

日本中国学会会報

NIPPON CHŪGOKU GAKKAI

1992年
(平成4年)10月
第2号

〒113 東京都文京区湯島1丁目4-25 斯文会館 電話03-3251-4606

彙 報

◎第44回大会は、東京学芸大学において10月17・18日の二日間にわたって開催され、参会者数も500名近くにのぼり、盛会裡に日程を終了しました。松岡榮志・高畑常信・鈴木健之の各教官及び東京学芸大学の関係各位に心から感謝申し上げます。

10月17日の総会における諸報告及び決定事項は次の通り。

【議決事項】

- (1) 平成3年度収支決算書が承認されました。
- (2) 1992年度収支予算書(案)が承認されました。
- (3) 次年度の大会開催校は、大阪大学(大阪)に決定しました。9月25日(土)・26日(日)の予定です。

【諸報告及び関連事項】

- (1) 役員定年制により、楠山春樹・頼惟勤(以上関東地区)・古田敬一(中国・四国地区)三会員が評議員を退任、後任として松浦友久・竹田晃(以上関東地区)・吉田公平(中国・四国地区)三会員が繰り上げ当選されました。

1992年度選挙管理委員は、以下の会員に委嘱されました。(※は新任)

(理事) 丸山 昇(委員長)

(評議員) 倉田 信靖・土田 健次郎

(一般会員) 加藤 敏・*渋谷 誉一郎・*宮田 末子

戸倉 英美・吉崎 一衛

- (2) 『学会報』第45集の編集担当校は、引き続き東京大学(責任者は池田知久会員)に委嘱されました。第45集の<学会消息>欄の原稿を、記入責任者から東京大学文学部中国哲学研究室(〒113 東京都文京区本郷7-3-1)宛お送り下さい。資料は平成3年1月から12月までのものといたします。

『学会報』第45集の<学界展望>執筆担当校は以下の通りです。

哲 学 大阪市立大学文学部中国学研究室 代表：三浦国雄教授

(〒558 大阪市住吉区杉本3-3-138)

文 学 京都大学文学部中国文学研究室 代表：興膳宏教授

(〒606 京都市左京区吉田本町)

語 学 お茶の水女子大学文教育学部中国文学研究室 代表：佐藤保教授

(〒112 東京都文京区大塚2-1-1)

著書及び論文の抜刷などの資料を1993年1月末日までに上記各研究室あてお送り下さい。

収載資料は1992年1月から12月までのものとします。

<学界展望>につきましては、資料現物の送付とは別に、会員各自同封の用紙（二種類あり）により自己申告していただくことになっております。申告なさる方は、同封の用紙と封筒をご利用いただき、明年1月末日までにご返送下さい。郵送費は各自ご負担願います。なお、研究論文目録の掲載に不相当と思われるものは、執筆担当校の処置で割愛されることがあります。

○『学会報』の掲載論文公募について

締切日 1993年1月31日（当日消印有効）

枚数 本文・注・図版等あわせて400字詰原稿用紙55枚以内のこと。

要旨 400字詰原稿用紙5枚以内を添付のこと。

応募者は『日本中国学会報』巻末の<論文執筆要領>を参照のうえ、これを遵守してください。原稿は必ず郵送のこと。本部持込みは禁じます。

(3) 本年度の日本中国学会賞は、つぎの会員が授賞されました。

哲学部門 該当者なし

文学部門 静永 健会員（九州大学大学院）

理事長より賞状と賞金（5万円）が贈られました。

訃 報

昨年度の大会以後、次の5名の会員が逝去されました。

永沢 要二（東北）

小林 勝人

佐伯 慶子（関東）

鈴木 直治（中部）

石橋 成康（近畿）

総会の席上、上記の方々に対し、黙禱が捧げられました。

○1992年10月16日現在での退会者は別紙の通りです。

○別記の住所不明者名簿（p. 5）について、ご存知の方があれば、ご一報ねがいます。

○会費未納の会員には、振替用紙を同封致しますので、至急ご送金願います。

（振替：東京6-89927）

○会費未納が2年に達した会員には『学会報』を送付致しません。また、4年にわたって滞納されますと、会員資格が停止されます。

○住所・所属機関等の変更は、速やかに事務局あてご通知下さい。

平成4年度文部省科学研究費採択状況一覧

*は、前年度からの継続

+は、萌芽研究

総合研究（A）

人文系

- 漢魏六朝を中心とした辞賦、駢文の研究(310万円) 松岡榮志(東京学芸大学)
- *フランスにおける中国宗教研究の手法と歴史(200万円) 山田利明(東洋大学)
- *中国出土文字資料の基礎的研究(300万円) 永田英正(京都大学)
- *中国近現代文学における女子日本留学生の実態とその果した意義に関する総合的研究(150万円) 藤山和子(お茶の水女子大)
- *中国「淪陷区」及び「国統区」の文芸に関する総合的研究(300万円) 山田敬三(神戸大学)

一般研究（B）

人文系

- 清代の三礼学に関する研究(230万円) 伊東倫厚(北海道大学)
- 中国古代神話と道教の身体論的研究(280万円) 石田秀実(九州国際大学)
- 中国明清期文人の文集出版とその和刻本に関する基礎的研究(230万円) 竹村則行(九州大学)
- *幕末明治期における明清期天主教関係漢籍の流入とその影響に関する基礎的研究(80万円) 柴田 篤(九州大学)
- *中国士大夫の趣味と生活(50万円) 花登正宏(東北大学)
- *法華経訓読史の研究(70万円) 田島毓堂(名古屋大学)
- *宋代における文人階層の変容と詞の発展の関係(70万円) 村上哲見(東北大学)
- *明清小説の社会史的生活文化史的研究(80万円) 小川陽一(東北大学)
- *三国志に記された東アジアの言語および民族に関する基礎的研究(70万円) 河野六郎(Ⓜ東洋文庫)

一般研究（C）

哲学

- 明末清初の経世思想に関する研究(120万円) 佐藤鍊太郎(北海道大学)
- 羅什訳経論の比較思想論的研究(140万円) 丹治昭義(関西大学)
- *南宋における朱熹門人集団形成の基礎的研究(60万円) 市來津由彦(東北大学)
- *+雲夢秦簡「日書」の研究(40万円) 工藤元男(文教大学)

文学

- 明末文人の日常生活に関する研究(130万円) 大木 康(東京大学)
- 日中詩話の比較研究(70万円) 興膳 宏(京都大学)
- 中国話劇成立史研究-早期話劇を中心に(110万円) 瀬戸 宏(摂南大学)

近世における中国・朝鮮・日本三国の<西遊記>演劇の比較研究(110万円)

磯部 彰(富山大学)

*時事的素材より見た「金瓶梅詞話」における創作手法と創作意図に関する研究(40万円)

荒木 猛(長崎大学)

*楚辞の思想史的研究—道家思想との関わりを中心にして(30万円) 小南一郎(京都大学)

*十世紀敦煌言語生活史の研究(70万円) 高田時雄(京都大学)

*+朝鮮資料による中国近世語史研究の可能性に関する基礎的研究(40万円)

大塚秀明(筑波大学)

*+東京左連に関する基礎的研究(60万円)

小谷一郎(埼玉大学)

奨励研究(A)

哲 学

中国唐～北宋時代の道教思想の基礎的研究—その思想史的継続と展開—(90万円)

山田 俊(東北大学)

先秦時期における論理学的思考の研究(90万円)

久保田知敏(聖心女子大学)

明代中・後期の儒学における道教内丹説の受容形態の研究(90万円)

馬淵昌也(専修大学)

+中国古代における気の思想的展開の基礎的研究—『国語』を中心にして—(80万円)

竹田健二(新潟大学)

+中国における近代美学思想の受容とその発展についての総合的研究(80万円)

吉川榮一(熊本大学)

文 学

近代初頭における漢訳・和訳聖書の翻訳語に関する研究(90万円)

鈴木広光(名古屋大学)

水滸小説と水滸戯曲に関する研究(90万円)

丸山浩明(二松学舎大学)

+1920～30年の中国におけるトロッキー文芸理論の受容史とその文学史的意義(90万円)

長堀祐造(桜美林大学)

国際学術研究

(1) 学術調査

中国文化における道教の位置と現状についての総合的調査(1,200万円)

蜂屋邦夫(東京大学)

(2) 共同研究

1973～74年出土居延漢簡の研究(600万円)

大庭 脩(関西大学)

*中国近現代文学の再検討(330万円)

阿部幸夫(実践女子大学)

(3) 大学間協力研究

中国語図説生活語い集編さんの研究(290万円)

輿水 優(東京外国語大学)